

## L基板対応機 Summit CV-L

横方向に3台配置されたカメラが奥に移動し、最大510×460mmの基板検査が可能です。



## 実装基板外観検査装置

# Summit シリーズ

## 2Dだからここまでできる「シンプル&コンパクト」 多品種少量生産の現場で効果を発揮

項目		仕様		
装置型名(型式)		Summit TB-M (WV-2012Q-330)	Summit CV-M (WV-2012Q-330CV)	Summit CV-L (WV-2012T-510CV)
検査対象	対応基板サイズ	50mm(X) 50mm(Y) - 330mm(X) 250mm(Y) 基板厚 0.4mm - 3.0mm		50mm(X) 50mm(Y) - 510mm(X) 460mm(Y) 基板厚 0.3mm - 8.0mm
	検査対象部品	最小サイズ：0.6mm(X) 0.3mm(Y) / 最大高：20mm / 最大部品数：無制限		
	主要検査項目	部品有無、極性、ズレ、裏マウント、誤部品、はんだボール、ブリッジ、色違い etc. 1D/2D 基板バーコードシリアル読み取り(オプション対応)		
光学系	カメラ	2,000万画素 USB3.0 CMOS カメラ 4台		2,000万画素 USB3.0 CMOS カメラ 3台
	レンズ	焦点距離12mm F2.8 解像度20Mpixel		
光学分解能		約37μm/pixel		
検査所要時間		5秒-20秒 (検査面積・メッシュサイズにより変動)		5秒-30秒 (検査面積・メッシュサイズにより変動)
照明		高輝度白色フラットLED×4方向		
モニター		24inch Full HD (HDMI接続)		
電源		AC100V		
動作環境範囲		温度 0～+35℃ 湿度 20～80%RH(結露無き事)		
装置サイズ		横幅：610mm 奥行：493mm 高さ：420mm(モニタ高さ含まず) 本体重量：約35kg	横幅：640mm(コンベア長さ含まず) 奥行：1,200mm 高さ：1,250mm(モニタ高さ含まず) 本体重量：約120kg	横幅：964mm(コンベア長さ含まず) 奥行：1,780mm 高さ：1,260mm(モニタ高さ含まず) 本体重量：約200kg




### 弊社に関する情報のご案内

Wing Vision ホームページ <https://www.wvision.co.jp/>

### お客様サポート

✉ support@wvision.co.jp ☎ 0263-88-0088 9:00～17:00  
(土日祝日 年末年始 GW 夏季休業を除く)

人に寄りそう、マシンビジョン  
株式会社ウイングビジョン   
399-8303 長野県安曇野市穂高5951 - 1 301

- ・価格、サブスクリプションについては下記にございます代理店にお問い合わせください
- ・本カタログに掲載の製品写真は一部実製品と異なる場合があります
- ・本カタログに掲載の仕様は一部実製品と異なる場合があります

サンプル検証・お見積りのご依頼は代理店へ

オフラインモデル

Summit TB-M

- 実装部品の検査の他、挿入部品やはんだ面の検査にも対応
- NG判定後、画面目視で結果確定するサポート機能も充実
- 駆動軸がなく、小型軽量のシンプル筐体でレイアウトフリー



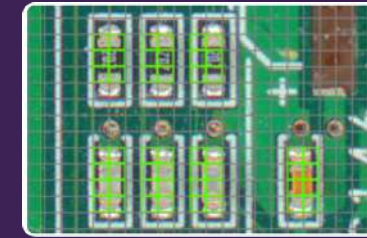
スライドテーブルを閉めるだけで検査をスタート



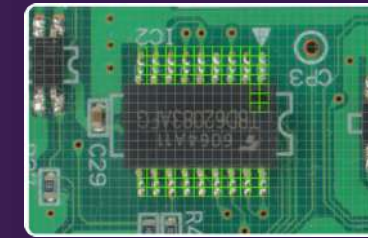
作成管理が大変だった従来のパーツライブラリが不要！

簡単に現場で使いこなせる自社開発ソフトウェア「メッシュマッチング」\*を搭載。  
「メッシュマッチング」は、画像に一律の大きさのメッシュを掛け、良品画像と検査画像の同位置を比較。しきい値未満であればNG判定する検査方法です。専門的なスキルが不要で短時間で設定完了できます。

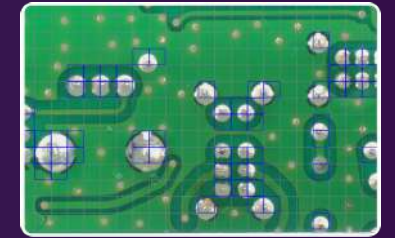
\* 日本国特許第6233824号



【欠品/ズレ/裏】



【極性/ピン曲がり】



【はんだブリッジ/赤目】

リフロー前専用インラインモデル

Summit CV-M  
Summit CV-L

- はんだ接合前に異常を検出、修理の手間や二次不良をなくせる
- 機種切り替え後の一枚目確認で前回との差を簡単に確認できる
- はんだ印刷後検査機(SPI)としても導入実績あり

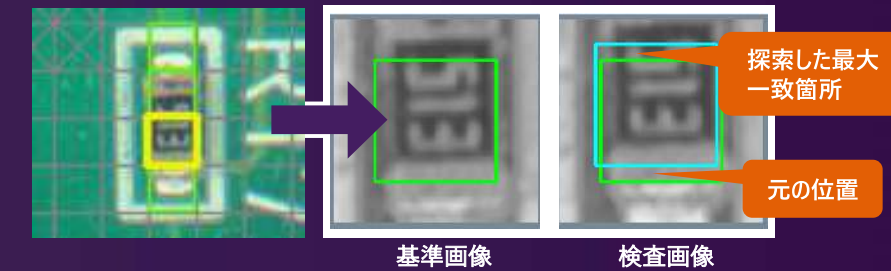


らくらく基板アクセス

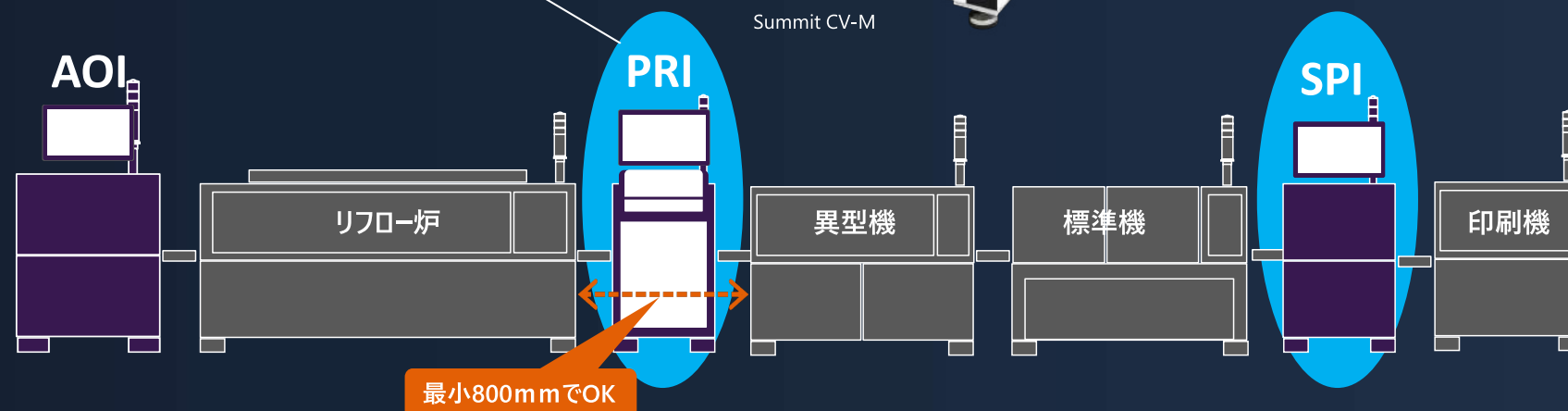
「スライドヘッド」機能\* 搭載で、基板の取り出しや、試作時の手載せ、温度プロファイル取りなどの作業も支障なく行えます。

柔軟性と高い検出精度の両立を実現

一般の検査装置が苦手とする「位置精度のない部品をOKにすること」がメッシュマッチングには可能です。個々のメッシュが許容された範囲で周辺を探索し、最大一致するパターンを探すことで柔軟性と高い検出精度の両立を実現しました。



PRI : Pre-Reflow Inspection



検査設定支援機能搭載

良品基板と未実装基板の組み合わせで、検査の必要な場所に最適なパラメータを自動設定する「AI-Mesh」機能を搭載。わずか数分~数十分で検査設定が完了します。

